

# 私たちは、皇統に属する男系男子を養子とする制度案を支持します。

## —政府有識者会議のヒアリングで述べられた意見より

有識者会議が行ったヒアリングでは、21名の各界の方々の内16名が、旧宮家の養子案への支持を表明しています。主な意見をご紹介します。

### これまでの伝統に整合的ではないか

綿矢りささん ●芥川賞作家

候補となる方のご意向もあるが、皇族数が減少している今、長い皇室の歴史を重んじつつ、元皇族の系譜の方々を然るべき形で皇族として改めて迎え入れ、皇室を支えて頂くことはこれまでの伝統に整合的ではないかと思う。

### 元皇族の復帰は自然

里中満智子さん ●マンガ家

戦後GHQの方針により皇籍を離れた元皇族方に戻っていたただくことに賛成する。「もう70年も経っている」という声もあるが、長

い歴史から見ればたったの70年しかたっていない。

また戦後の事態は、人為的、強制的になされたことであり、昭和天皇や御本人たちの意思に基づくものではない。それを考えれば、元皇族のどなたかに復帰していただくのは自然。

### 国民に対する説得力もある

櫻井よしこさん ●ジャーナリスト

天皇が一人だけということにならないよう、天皇を守る皇族が必要。旧宮家は長い伝統の中でずっと皇族だった。

皇室に縁のなかった人物が女性皇族と結婚すれば皇族となることを是とするなら、つい何十年前まで皇族の一員であった方が戻ることがなぜおかしいか。比較衡量の問題で、こちらが断然国民に対する説得力もあると思う。

### 養子は

検討の余地はある

橋本有生さん ●早稲田大学准教授  
将来において、皇位継承資格者が生まれにくい状況も考えられ、皇族の方に子供を産まなければならぬというプレッシャーがかかることも考えると、養子は検討の余地はある。

### 民間からの養子は血統の安定化に資する

都倉武之さん ●慶応大学准教授

血統の連続を維持するための民間からの養子（血縁の近い「皇統に属する男系男子」を想定を可能にすることも、非現実的とはいえないと考える。

制度設計には十分な検討を要するが、皇族の家族形成に選択の幅を与えることは、安定化には大いに資すると考える。

（引用した意見は一部を抜粋）



天皇陛下御即位を奉祝する皇居参賀(令和元年5月)

# 皇室の伝統、男系による皇位継承を守ろう 政府が国会に報告した 旧宮家からの養子案の 法制化を支持します！

## 皇室の伝統を守る国民の会

### 呼びかけ人

- 伊藤 隆 東京大学名誉教授
- 今井 敬 日本製鉄株式会社名誉会長
- 逢見 直人 富士社会教育センター理事長
- 大原 康男 國學院大学名誉教授
- 片岡仁左衛門 歌舞伎俳優
- 桂 由美 全日本ブライダル協会会長
- 葛城 奈海 ジャーナリスト
- 観世 清和 能楽観世流二十六世家元
- 木村 治美 共立女子大学名誉教授
- 小堀桂一郎 東京大学名誉教授
- 古森 重隆 富士フィルムホールディングス株式会社元会長
- 櫻井よしこ ジャーナリスト
- 里中満智子 マンガ家
- 須田 寛 東海旅客鉄道株式会社顧問
- 田久保忠衛 杏林大学名誉教授
- 田中 恆清 神社本庁総長
- 中西 輝政 京都大学名誉教授
- 野村 万作 狂言師
- 長谷川三千子 埼玉大学名誉教授
- 平岩 弓枝 作家
- 平川 祐弘 東京大学名誉教授
- 福田 富昭 公益財団法人レスリング協会会長
- 藤原 正彦 お茶の水女子大学名誉教授
- 舞の海秀平 大相撲解説者
- 松下 正幸 株式会社PHP研究所代表取締役会長
- 森 義久 全国商工会連合会会長
- 山下 泰裕 東海大学副学長
- 屋山 太郎 政治評論家

〔敬称略・50音順〕

## 「皇室の伝統を守る国民の会」へのご協力をお願い

私たちは、皇室の伝統的な男系継承を確保する「養子案」の早期実現を求める活動を進めております。全国各地、各界各層の皆様方に政府有識者会議が提案した「養子案」に関する啓発活動へのご協力をお願いしています。どうぞ皆様、このリーフレット(皇室リーフレットNO1)の普及にご協力ください。

この会は、平成18年以來の「伝統に基づく皇位継承制度」の堅持を求める諸活動への取組みを踏まえ、平成24年5月30日、各界各層の有識者500名の賛同により設立されました。皇室リーフレットNO1(実費1部10円)のお申込みは下記へご連絡下さい。

【お問合せ先】皇室の伝統を守る国民の会事務局 〒102-0093 東京都千代田区平河町1-2-2 朝日ビル4階  
TEL03-5213-4318 FAX03-5212-7201 ホームページ <https://kdentou.com/>



現在の皇族の親戚関係にあらわれる方々など

# 旧宮家の男子を現在の宮家の養子として、皇族に迎える方策を實現しよう！

## 皇室の伝統を守る国民の会



現在、わが国の皇位継承の伝統が断絶する恐れが…

現在、今上陛下の次世代に当たる皇族男子は悠仁親王殿下のみであることから、将来、悠仁親王殿下が皇位を継承される際には、男子皇族が一人もおられない事態が予想されています。

〈現在の皇室の男子皇族〉

\*印の順位は皇位継承順位

- ◎上皇陛下世代  
上皇陛下
- ◎天皇陛下下世代  
常陸宮殿下(第3位\*)  
天皇陛下
- ◎悠仁親王殿下(第1位\*)  
秋篠宮皇嗣殿下(第2位\*)
- ◎悠仁親王殿下(第2位\*)  
悠仁親王殿下(第2位\*)

このままでは、古来例外なく126代にわたり継承されてきた男系(父方系)による皇位継承の伝統(左図)参照が、断絶する恐れがあります。それは男系(父方系)で守られてきた皇統の終焉であり、ひいてはわが国の国柄、国の在り方の根本にかかわる問題となります。

政府の有識者会議が旧宮家からの「養子案」を提案

政府は、皇族数の減少の問題と皇位継承の問題について検討を行うために、有識者会議を設置しました。有識者会議では、専門家や女性など幅広い立場の方々から意見を聴きながら検討を進め、令和3年12月22日に報告書を岸田総理に提出しました。

この報告書が、秋篠宮皇嗣殿下から悠仁親王殿下へと続く皇位継承の流れをゆるがせにしなければならないとして、男系による皇位継承の堅持を明示したことを、私たちは支持します。

また報告書で政府有識者会議は、皇族数の確保が喫緊の課題であるとして、皇統に属する男系男子、すなわち旧宮家の中から皇族に入っていたら養子案などを提案しました。

### 養子案の対象となる旧宮家とは

旧宮家は、昭和22年10月14日に皇籍を離脱された方々およびその子孫の方々を指します。旧宮家の男子は、現行憲法が施行された昭和22年5月3日から皇籍離脱するまでの5カ月余りは、現憲法下でも皇族であり、皇位継承資格を有していました。

また現在、旧宮家の方々の中には、今上陛下のいとこにあたる方など現皇族と近い親戚関係にある方々、また今上陛下や悠仁親王殿下に近い世代の男子の方々がおられ、親しい交流が続けられています。

旧宮家の皇籍離脱の背景には、終戦直後の日本を統治していた占領軍が、旧宮家の存続を認めず経済的圧迫を加えていた、という特殊な事情がありました。

### 現皇族と旧宮家との交流の場として設置された菊栄親睦会

旧宮家が皇籍を離脱するにあたって、現皇族と旧宮家との親睦をはかる場として菊栄親睦会が新たに作られています。菊栄親睦会の名称は、昭和天皇による命名です。

旧宮家の方々は、毎年、新年祝賀や天皇誕生日などでの祝賀式や皇室祭祀への参列、御即位の際の重要儀式へ

の参加があるほか、数年に一度、「菊栄親睦会」総会が開かれており、宮内庁がお手伝いをしています。

故三笠宮寛仁親王殿下は、現皇族と旧宮家の方々とは菊栄親睦会をベースとして、親しい付き合いをしている、と証言しておられます。

### 「養子案」が實現すれば現在の宮家も守られます

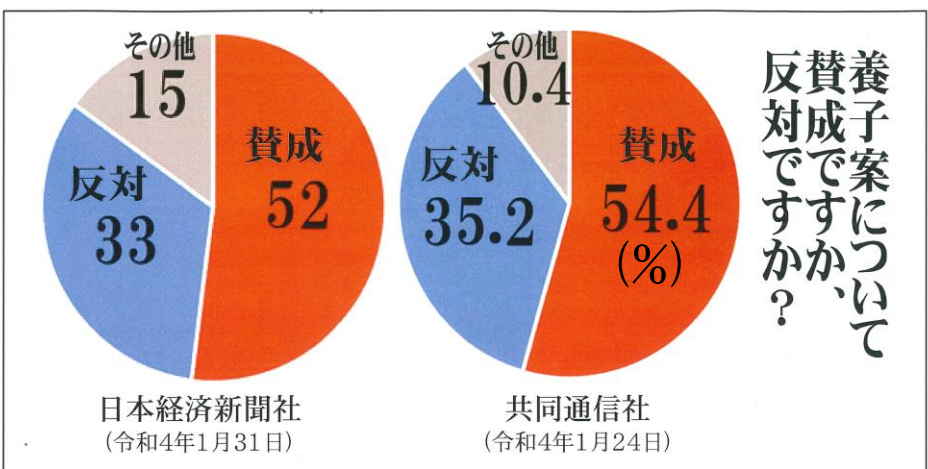
現在、常陸宮家・三笠宮家・高円宮家には、男子皇族の後継者がおられず、このままではやがて断絶することになります。しかしこれらの宮家に旧宮家の男子が養子に入れば三つの宮家は存続し、男子がお生まれになれば、その方は、生まれながらの男子皇族として皇位継承権を持ち、その宮家を継承されることになります。そうなれば、男子皇族が増えるとともに、現在の宮家がこれからも続いていくこととなります。

### 養子案には多くの支持が

政府が国会に養子案を報告したことを受けて実施された最近の世論調査によると、過半数の国民が養子案に賛成しています。

私たちは、広く国民の理解を得て、養子案が一刻も早く法制化されることを心より念願しています。

### 養子案について賛成ですか、反対ですか？



政府有識者会議が報告書を提出したのち行われた世論調査より

## 世界各国の王室と日本の皇室

| 主な君主国  | 2000 | 1500 | 1000 | AD | BC660 | 皇位王位継承年数  |
|--------|------|------|------|----|-------|-----------|
| 日本     |      |      |      |    |       | 2682年126代 |
| デンマーク  | ★    |      |      |    |       | 約1060年55代 |
| イギリス   | ★    |      |      |    |       | 約950年40代  |
| スペイン   | ★    |      |      |    |       | 約570年20代  |
| スウェーデン | ★    |      |      |    |       | 約500年23代  |
| モロッコ   | ★    |      |      |    |       | 約400年22代  |
| タイ     | ★    |      |      |    |       | 約240年10代  |
| オランダ   |      |      |      |    |       | 約200年7代   |
| ベルギー   |      |      |      |    |       | 191年7代    |
| ノルウェー  |      |      |      |    |       | 117年3代    |

男系で継承 女系を容認  
★王朝の交替や断絶あり

各国の王室と比較した日本の皇室

- ① 成立の起源が神話に遡る世界最古の王室
- ② 歴代の皇位継承者が最も多い126代
- ③ 王朝の断絶や交替が一度もない
- ④ 同じ血統の男系で126代継承されてきた